

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
幼児と言葉特論Ⅰ		池田 悠子	講義	2	前期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件				
学習目標	<p>乳幼児のことばの発達は人格の基礎を形成する。</p> <p>乳幼児へのことばのアプローチはどうあるべきかを知る。すでに直面している多文化共生社会の幼児の言語教育のあり方を捉える。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	こどもへの声のかけ方（1）	子どもへの声のかけ方の気づき、各自の調査課題決定			
2	保育者としての快い発声	日本語の発音の体系と各自の発音の特徴			
3	言語と脳	チョムスキーの言語獲得装置、言語獲得、臨界期			
4	コミュニケーション	バーバル&ノン・バーバル・コミュニケーション			
5	ことばの発達（1）	音声の発達			
6	ことばの発達（2）	語彙の発達			
7	ことばの発達（3）	文法の獲得と発達			
8	ことばの発達（4）	0歳児のことば			
9	ことばの発達（5）	2～3歳児のことば			
10	ことばの発達（6）	4～6歳児のことば、理解語彙と使用語彙			
11	こどもへの声のかけ方（2）	こどもへの声のかけ方、『魔法の言葉』			
12	こどもへの声のかけ方（3）	こどもへの声のかけ方、実習と問題点			
13	発達と言葉の教育に関わる理論	例ピアジェの[発達段階説]、ヴィゴツキーの[最近接領域]			
14	グローバル化と子ども	国境を越えて移動する子どもの言葉の問題点			
15	シミュレーション	グローバル化に備えてとっさの声かけの準備			
参 考 書	大久保愛著『乳幼児のことばの世界』大月書店 国民文庫 882 2000				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	研究する態度、考察する視点を深める。				
評価の方法と時期	平常点＋論述試験。				